

2024年12月11日

武山地域でのラジオ体操

林 但

今月に入り平年並みの気温になってきました。7月の夏休み以降、地域でのラジオ体操の場に時間を作り順番に伺い、一緒に参加して体操を行ってきました。夏休み期間は11ヶ所、その後は7ヶ所とだんだん減ってきました。

理由は朝の6時30分からは木々がある狭い公園内で暗くてできない、道路他も暗いので不安？などなどで、12月からは一旦春までお休みで4ヶ所(内2ヶ所はもともと8時半、13時)となった。

今も行っている一騎塚の公園ではいつものように元気な声が目も聞かれた。話を伺っていると、この体操の場に参加されている方が神奈川新聞12月10日号読者の声の欄に投稿されたとの事。内容は「ラジオ体操で地域の絆醸成」のタイトルで、内容にはラジオ体操を始めてみんな明るい声であいさつし合っている、隣近所の人同士のコミュニケーションが高まった。居心地が良く緩やかなつながりができたので、災害時などでも助け合いはスムーズにいくだろうと述べておられる。

確かに隣の町内会であるが、町内会長さんをはじめ町内の問題点他体操の場でよく伺っていた、9月頃からは公園内に花を植えようと花壇も作られた。事前に公園管理課の許可を得る、一部花の苗？の提供も受けたようであるが。基本は自分たちで持ち寄り、瓦やブロックなどを探してきておられる。この先も維持管理が楽しみである。

この公園限らず、公園内の落ち葉の清掃やごみ拾い、草むしり・草刈りなどラジオ体操をしている公園では5分～10分くらいの時間を使って行っている。



公園管理課の方も10日に視察された
100株以上の花の苗が
植えられている

花壇とラジオ体操に参加の1年生